事例No.	1102
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	静岡県島田市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

未整備森林における森林整備の促進

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

森林整備

静岡県　島田市（未整備森林における森林整備の促進）

- 島田市は総面積の約66％を森林が占め、民有林人工林は12,549haの面積を有している。
- 民有人工林の多くは、手入れが不足し、公益的機能が十分に発揮されていないことから、早急な森林整備を行う必要がある。
- 令和元年度においては、森林環境譲与税を活用し、次の２つの事業を行った。
  - 既存事業では対象とならない切捨間伐に対し、新規補助事業を創設し森林整備の促進を図った。
  - 民間林業経営体の森林施業の実施に伴い、施業地に至る林道沿線の支障木伐採等を行った。

□　事業内容

1　森林環境整備促進事業（間伐推進事業費補助金交付事業）

- 切捨間伐に対する補助事業。

【事　業　費】1,934千円（うち譲与税1,934千円）

【実　　績】間伐13.41ha

2　森林環境整備促進事業（林道支障木伐採等業務委託）

- 施業地に至る林道沿線の支障木伐採、剪定、枝払いを実施 。

【事　業　費】528千円（うち譲与税528千円）

【実　　績】２路線



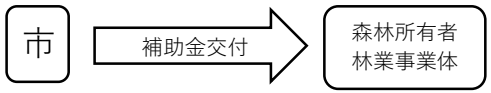
（事業１：間伐推進事業）



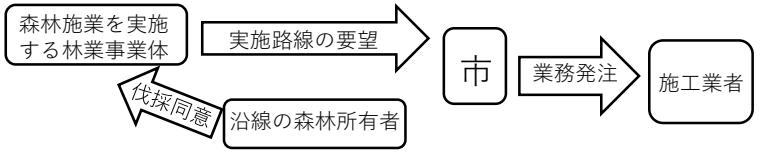
（事業２：林道支障木伐採等）

□　事業スキーム

1　間伐推進事業費補助金交付事業



2　林道支障木伐採等業務委託



□　工夫・留意した点

1 間伐推進事業

既存事業では対象外であった小規模な捨切間伐も対象とした。

2 林道支障木伐採

林業経営体が沿線森林所有者の同意を得たうえで、要望を受付。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	23,132千円
②私有林人工林面積（※１）	12,459ha
③林野率（※２）	65.9％
④人口（※３）	98,112人
⑤林業就業者数（※４）	106人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」

※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」